

第 1084 回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合
泊発電所 3 号炉に係る審議結果

2022 年 10 月 21 日

原子力規制委員会から以下の事項を指摘した。また、事業者から全ての指摘事項について了解し、今後、適切に対応していく旨、回答があった。

- ①断層モデル法を用いた手法による基準地震動の策定において、 $Ss1$ を一部周期帯で上回る 39 ケースの地震動については、検討用地震毎に $Ss1$ との応答スペクトルの関係を整理した上で、それぞれの検討用地震の地震動評価ケースから代表を選定できることについて、選定理由とともに科学的・技術的な説明を行うこと。
- ②2008 年岩手・宮城内陸地震 (KiK-net 一関東) の一関東評価用地震動 (鉛直方向) の設定については、設定にあたって用いる数値等の根拠を明確にして説明を行うこと。
- ③スケジュールについては、重要な論点、作業の手戻りを防止するために必要な留意事項等、関係者間で共通認識を持つべき事項を網羅して記載するとともに、事業者において一元管理している最新のものを提示し説明すること。